

# 瑞穂市図書館だより

2023.10 第 89 号  
本館 058-326-2300  
分館 058-328-7070

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。



秋らしい季節になってきましたね。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋  
皆さんはどのような秋を過ごされますか？

図書館では皆さんの読書の秋を応援するべく、本館では「思い出の本棚」  
分館では「みんなのイチ推し本」を開催しています。ぜひご参加ください。

## 10月のイベントカレンダー

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3 休館日	4	5	6	7 ＜分館＞ おはなしの会
8	9	10 休館日	11	12	13 ＜本館＞ 未就園児向け おはなしの会	14 ＜分館＞ おはなしの会
15 ＜分館＞パルーン パフォーマンスと おもしろかがく	16 休館日	17	18	19	20	21 ＜分館＞ おはなしの会
22	23 休館日	24	25	26	27 ＜分館＞ 未就園児向け おはなしの会	28 ＜分館＞臨時休館 ＜本館＞ 大人向け図書 リサイクルフェア
29 ＜本館＞ 大人向け図書 リサイクルフェア	30 休館日	31 休館日	【本館】思い出の本棚 10月4日（水）～10月29日（日）まで開催中 【分館】みんなのイチ推し本 随時募集中！			

「おはなしの会」

【分館】毎週土曜日 14:30～ 絵本フロア

「未就園児向けおはなしの会」

【本館】第2金曜日 10:30～ 2階・学習室

【分館】第4金曜日 10:30～ 絵本フロア

「映画鑑賞会」

【本館】5/21、9/17、12/17、3/17 14:00～ 2階・学習室 定員20名

## 新刊PICKUP！

一般・児童



『ウソみたいな人体の話』 中尾 篤典・毛内 拓//著 <491.3/ナ> **本館所蔵**

人体について、一般には知られていない事がたくさんあります。ジェットコースターに乗ると尿管結石が治るのは本当なのか？モデルさんが水をたくさん飲んで体形を維持しているその仕組みとは？他にも目鼻口の働きや謎多き脳の研究、AIを用いた人体の未来についてなど世界中のユニークな研究をわかりやすく解説します。



『生まれかわるヒロシマの折り鶴』 **分館所蔵**  
佐藤 真澄//著 <児/319/サ>

広島平和公園内にある「原爆の子の像」には、毎年平和を願って1千万羽もの千羽鶴が捧げられます。折り鶴をその後どうしているのか？広島市では、その方針が二転三転しましたが、2012年から再生事業がスタートし、折り鶴昇華（活用）の取り組みが広がりました。この本の見返しにも折り鶴再生紙が使用されています。

※他にもまだまだあります♪ 一般（毎週土曜日発行）・児童（隔週土曜日発行）の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。



『草刈り動物と暮らす』 **本館所蔵**  
高山 耕二//著 <645.4/タ>

著者の高山さんは働きながら週末に農業をはじめました。草刈りに苦戦して助っ人にヤギを連れてきたのをはじまりに、アイガモにガチョウと種類が増えていきました。カモやヤギなどの家畜はその特性を活かして農業に役立てることが出来ます。この本ではペットを飼うのとはまた違った、動物との暮らしについてご紹介します。



『まねっこカメレオン』 **分館所蔵**  
リト@葉っぱ切り絵//作 <E/リ>

あるあさカメレオンくんはめざめておもいました。「きょうはおでかけすることにしよう」葉っぱのカメレオンくんは、出会った仲間によって、つぎつぎもようが変わりますよ。どんな1日になるでしょう。葉っぱの切り絵アーティスト・リトさんによる、ストーリー写真絵本です。

## 本館 テーマブック

今月のテーマ  
『没後 230 年  
マリー・アントワネット』



1793 年 10 月、フランス革命で断頭台に消えたフランス王妃マリー・アントワネット。圧倒的な知名度を誇る彼女ですが、処刑されたことは知っていても、そこに至る経緯などはよく知らないという方も多いのではないのでしょうか。小説、マンガ、舞台など様々な作品のモデルにもなっているマリー・アントワネット。彼女をとりまく歴史、人物などの本を集めました。



王妃最期の 3 日間をドラマティックに描く。(上下巻)

「マリー・アントワネットの最期の日々 上」  
IYUILL ド ガルスキル // 著  
289.3/マ/1



漫画史に残る超大作「ベルサイユのばら」の魅力のすべてがこの一冊に!

「ベルサイユのばら大事典」  
池田 理代子 // 著 726.1/1



マリー・アントワネットのお気に入りの場所とは? 知られざるヴェルサイユを徹底解説。

「図説ヴェルサイユ宮殿」  
中島 智章 // 著 523.3/ナ



18 世紀後半のフランス宮廷の食にまつわる文化を広く知ることができる歴史書。

「マリー・アントワネットは何を食べていたのか」  
ビエル=付 ボル=ル // 著 383.8/1

## 分館 テーマブック

今月のテーマ  
『実りの秋  
ハロウィン・魔女の本』



『おこめようちえん』 両館所蔵

苅田 澄子 // 文 陣崎 草子 // 絵 <E/シ>  
田んぼのなかの「おこめようちえん」には、茶色のもみがらにつつまれたちっちゃなおこめたちが元気に通っています。毎日楽しく遊んだり、先生からいろいろなことを教わります。最後はりっぴな白いお米になって卒園し…。たくさんの種類のお米があり、様々な食べ物に変わることが楽しくわかる絵本です。

リブ  
L・I・B

ヤングアダルト

YA 向け おすすめの本



『ミステリー部が謎を解かせてもらえない』

ささき かつお // 作 <913/サ> 分館所蔵

新学期、ミステリー部と歴史部は廃部の危機にさらされていた。一年生のユイは両部を見学したが、どのみち部員が足りず廃部になってしまう。ミステリー部のソウタ、歴史部のクラトと三人で黙り込んでいるところへ、顧問の安西先生がやってきた。「方策はある」と言い、書棚から歴史書を取り出す。するとその本を眺めていたクラトの様子がおかしくなり…。歴史上の人物を憑依させてなぞを解く、ちょっと変わったミステリーはいかがですか?



『ぼくは 6 歳、紅茶プランテーションで生まれて。』

栗原 俊輔 // 著 <617.4/ク> 分館所蔵

スリランカの紅茶プランテーションで、農園労働者たちは、広大な茶畑で働き、農園内に住居、託児所、学校、診療所、商店があるため、外の世界から完全に隔離されています。150 年間変わっていない閉鎖的な社会は、劣悪な住環境をはじめさまざまな問題を抱えています。

日本で紅茶を楽しむわたしたちにできることは…。

POP で紹介!  
みんなの  
イ手攤し奉  
in 分館



応募していただいた  
POP の一部をご紹介します!



この他にも沢山の作品を展示しています。皆さんもおすすめの 1 冊を紹介してみませんか? ご応募お待ちしております!